

会議結果報告書

- 1 会議の名称 光市離島航路確保維持改善協議会
- 2 開催日時 令和4年5月26日(木) 午前11時から午前11時40分
- 3 開催場所 光市役所3階第6会議室(オンライン会議)
- 4 出席人数 委員8名中8名出席
- 5 公開・非公開の別 公開
- 6 会議の議事録(主旨)

- (1) 開会
- (2) 会長あいさつ(省略)
- (3) 議事

ア 報告第1号 光市離島航路確保維持改善協議会の設置について

(ア) 事務局説明(省略)

(イ) 質疑応答(概要)

～ 意見・質疑なし(全員が挙手・承認) ～

イ 議案第1号 牛島～室積航路「離島航路確保維持計画」に位置付ける令和4年10月1日からの新規事業について

(ア) 事務局説明(省略)

(イ) 質疑応答(概要)

(金村委員) 母港の変更に伴い、夜間や早朝に島側に係船が無くなることになるが、島民の方が緊急に病気で病院に行くこととなった時など、緊急の要請に応えられなくなることが予想されます。この件について、光市で何か対策などを考えていますか。

(坪根委員) 今まで、牛島の方が、夜間や早朝等の救急搬送が必要となった場合には、うしま丸や、あるいは、牛島で船をお持ちの方の船を利用して、本土へ移動されており、また、こうした経費については、光市が補助を行っています。令和4年10月以降は、うしま丸の母港が本土となりますので、うしま丸では、これまでのような早急な対応は困難となります。現在、公共交通政策課と光市の福祉セクションとで、うしま丸以外の船舶による、救急時に牛島に迅速に移動できる船舶の確保について、調整をすすめています。今までと同様とまでは申し上げることは困難ではございますが、できる限り迅速な対応が可能となるよう、牛島にお住いの皆様のご不安が少しでも軽減されるよう、努めてまいります。

(金村委員) わかりました。

(坂田委員) うしま丸の母港の本土化と運航ダイヤの見直しについて、住民代表の意見をお聞かせください。

(芳岡議長) 住民の方への意見ということですか？

(坂田委員) はい。

(岡村委員) 母港の見直しは、朝のダイヤとのバランスが取りにくいと思うが、牛島海運の方でしっかりと取り組んで、航路を守ってもらいたいと思う。

(中村委員) 母港が室積に変わるということで不安なところもあるが、島民も少なくなってきた、時代の流れ。これでやってみなければしょうがない。徐々に慣れてきたら問題点も出てくるかもしれない。その時には市に対応してもらいたいと思う。「皆がこれで良い」というダイヤもなかなか難しいから、初めからコレとうものは無い。皆の意見を聞いて、ダイヤの見直しというのもしてほしいと思う。

(坪根委員) 「将来的な」という意味ですか？

(中村委員) はい、将来的なダイヤの見直しということ。

(坂田委員) 現行の案で支障がないという理解でよいですか。

(岡村委員) ダイヤの改正は、これで一時やってみなければ、内情というのはよくわからない。やってみて悪ければ変更というの也能るのだから、現在のこの案でやってみたらよいと思う。

(坂田委員) 確認できました。ありがとうございます。

(芳岡議長) ほかに意見がなければ、お諮りしたいと思います。議案第1号について、ご承認いただける場合は、挙手をお願いします。

～ 全員が挙手・承認 ～

(芳岡議長) ご承認いただきましたので、事務局で今後手続きを進めていただきたいと思います。

以上